

学校評価保護者アンケート（自由記述）の結果について

※主だった意見を紹介させていただきます。また、内容をまとめさせていただいておりますので、ご了承ください。

○学級・学校について

- ・学習内容等については安心してお任せしています。ただ1年生といえども、女の子は成長も早く、すでにいじめられている子の話を耳にします。自分の子が加害者であろうと被害者であろうと、あつてはいけないことだと思います。休み時間や帰り道、大人の目のないところであるのが実際だと思います。親もどう対応したらいいのか等、もう少し教えていただけると助かります。
- ・子ども本人は楽しく充実した生活を送っているように思います。ただ人数も多いので、子ども1人1人や特にメンタルケアなどが行き届いているか心配です。
- ・新しい行事や部活動等に興味を持って、子ども本人は楽しく過ごしているように思います。ときどき、友達同士のトラブルに巻き込まれたり、注意を受けたりしたときに先生に話したかったけど、うまく言葉が出てこなかったとか、「わかったから」と流されて言えなかったと、帰宅してから不満をもらすことがあります。人数も少ないので、子どもの様子を見ながら話だけでも聞いてもらえたら、と思います。
- ・小学校で子ども1人1人に誠実に対応してくれていて、大変感謝していますが、中学では、そこまで全員に目が行き届いていないので、そういった意味での中学校とのギャップにとまどいがあります。
- ・言葉遣いが悪い友達がいて、子どもも少し傷ついた様子が見られたことがありましたので、学校でも正しい言葉遣いを教えていってほしいと思いました。
- ・まだまだ素直な子どもたち。言われたら傷つくような言葉を耳にします。自分の子どもを含め…思いやりある、一緒にいて楽しい仲間になっていってくれるのを望みます。
- ・必要以上に早く登校することに対して、子どもがちゃんと理解していないように感じる。家庭で教えても友だちが誘いに来てしまったら行ってしまうので、学校の方からももう少し指導をしてほしいと思います。
- ・台風等の連絡メールをいただくときに、天候等を見ながら、ご家庭の判断で登校させてくださいとあるのですが、混乱しますので、どちらかの判断を学校でしていただければ助かります。
- ・修学旅行の写真販売がインターネット閲覧するようになりましたが、印刷したものを学習参観などの行事に合わせて掲示してほしいと思います。他のお子さんの様子も見られるし、お母さん方と一緒に見てワイワイするのが楽しかったので…今回は残念でした。スマホなどでは、写真を選ぶのに見比べるのが手間です。
- ・いつもお世話になり、ありがとうございます。学校全体として見た場合、6年生ではできているかもしれませんが、他の学年ではどうかというところで、「少しそう思う」にしているところがあります。

- ・NO15 の特別に支援を要する児童等というのは、どういう児童でしょうか。勉強がついていけないとか、何か〇〇障害があるとかでしょうか。
- ・いつもお世話になっています。毎日楽しく学校へ行っていて安心しています。ありがとうございます。
- ・大変お世話になっております。先生方にたくさん声をかけていただき、ありがとうございます。多くの目で子どもを見てくださるので安心しています。
- ・先生のおかげで、学校生活がより楽しく、勉強以外のことでも子どもの成長を感じ、本当に感謝しています。
- ・6年間、1度も学校に行くのが嫌だということなく、楽しく学校生活を送れたことが、とてもうれしく思います。先生方、地域の方々、友達に感謝しています。
- ・学校内の生活については、本人から聞く話なので、楽しく過ごしているのではないかと思います。
- ・他校に比べて人数が少ないため、競争意識の低下にも不安を感じています。少数ならではの特性を生かし、学力・運動能力ともに他校に負けない力をつけてもらいたい。
- ・菌発言について…心地よい集団生活にするために、防げる臭いの元を探り、対策を考え、清潔を保つ、身だしなみの大事さを本人に伝えてほしいと思います。よろしくお願いします。
- ・いつもお世話になっております。忘れ物が多くて、いつも迷惑をおかけしています。1年生、2年生と登校を嫌がることもなく、元気に楽しく通えています。小規模の学校ならではの、ほのぼのとした雰囲気、親としても安心して通わせられます。
- ・毎日楽しく学校へ行き、帰宅してから1日の出来事を話してくれますので、安心しております。南小の先生方は、学年を越えて子どもたちに声をかけてくださいますので、とてもありがたいと思っています。
- ・先生方には、学習や生活のことだけでなく、課外活動でもお世話になり、本当に感謝しています。4年生になって、家庭学習や宿題の量も増え、陸上部やタグラグビー部の活動で疲れることもありましたが、最近では慣れてきたようです。自学やタグラグビーの練習も自分で準備して進んでやるようになり、先生方の励ましのおかげで楽しく学校生活を送ることができています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。
- ・子どもは学校が大好きで、先生が大好きで、友だちも大好きです。クラスは男女がとても仲がよく、学校外でもよく遊びます。部活動も楽しんで積極的に参加していますので、心身の成長を感じ、うれしく思っています。
- ・残りの学校生活が残っていますが、5・6年生の2年間で全ての面において子どもの成長を感じました。クラス全体も雰囲気がよくなったと思います。

○学習について

- ・いつも温かく、丁寧なご指導ありがとうございます。週1回の漢字テストを取り入れてくださるようになり、子どもの家庭学習への意欲づけやよいきっかけ作りとなっています。今後も学習面のみでなく、生活面（人間関係、社会性等）でも、これまで同様ご指導いただけますよう、よろしくお願いいたします。

- ・勉強に対して、やる気の低下が気になります。
- ・先生方も忙しいと思いますが、学習面での特に重要な単元等は、休み時間や放課後、補習的なものがあつたらよいのでは、と思います。
- ・学力低下と聞き、驚きました。学力向上のため、新しい宿題の取り組み方など、学校全体の問題として話し合い、子どもたちに指導をお願いしたいと思います。
- ・プリントやテストなど、間違えたところを直してから返すところがよいと思います。ずっと継続してくれるとありがたいと思います。他校では、〇つけを友達同士でやっているところもあるようですが、なるべくなら担任の先生にやってほしいと思います。先生方一人一人が熱心でとても感謝しています。

○小中一貫教育について

- ・小中一貫については、まだよくわからないのが正直なところですが、布佐小と南小の学力等の差がそこまでなければ大丈夫なのかなと思いますが、英語の授業などは南小の方が早く開始されているようです。小さい頃から耳を慣らすのは、よいことだと思っています。今後ともよろしく願いいたします。
- ・小中一貫教育は、ぜひ続けていただきたいと思います。

○その他、家庭、地域について

- ・いつも子どもたちを見守ってくださり、ありがとうございます。
- ・保護者としての欄では、両親そろって理解しているかという点、そうでない部分があるので、家庭内でもっと話すようにしていきたいと思っています。南小の保護者でいるのも、あと少しとなりました。最後までよろしくお願いします。
- ・基本的に学校の準備、宿題は、本人の意志でするようにしています。終わっているのかの確認をしていますので、忘れ物などは、たまにあります。それで、本人が成長してくれればと思っています。週末は友達と約束してくることが多く、楽しく過ごしています。
- ・地域の方が登校時に見守ってくださって、とても助かります。また、あびっ子の先生方に、安全面への配慮をしていただいたり、楽しい時間を過ごすよう工夫していただいたりしてありがたいと思います。

【アンケート結果を踏まえて】

- ・学校では、「いじめは絶対に許さない」という方針で、いじめの撲滅に取り組んでいます。学校でのいじめの状況や子どもたちの心の変化などについては、日頃の生活の中でしっかりと見ていきたいと思っています。また、「学校生活アンケート」「いじめアンケート」「QU検査」を実施することで把握していきます。また今後も全校体制で問題を見のがさず、担任だけでなく、多くの職員で情報を共有し、チームとして対応していくようにしていきます。保護者の方も、もし、いじめではないかと思われる場面を見かけたり話を聞いたりしたら、学校にお知らせください。

- ・教師の子どもへの対応が不十分であるという意見がありました。子どもの様子をよく観察し、適切な対応がとれるようにしていきたいと思います。
- ・子どもたちの言葉遣いについての意見がありました。学校でも、相手の気持ちを考え、乱暴な言葉や人を傷つけるような言葉を使わないように指導しています。ご家庭でも、気になることがありましたら、ご指導をお願いします。
- ・低学年児童で登校時刻が早すぎるのではないかという意見がありました。高学年で部活動に所属している児童は、早い時刻に登校し、活動しています。しかし、低学年の児童は、始業時刻まで教室で待っているしかありません。担任は、部活動の指導等でいないことが多いので、教室は子どもだけになってしまいます。安全面等も考えて、あまり早く登校しないように指導していきます。
- ・小学校と中学校のギャップについて心配しているという意見がありました。確かに、小学校では学級担任と学習や活動をする時間が長いのですが、中学校に行くと教科担任制になります。なるべくそのギャップを少なくしようと、小学校では一部で教科担任制を行い、また中学校に訪問する機会を多く設け、中学校に慣れるとともに布佐小学校の子どもたちとも接するようにしています。小中一貫教育を推進し、中1ギャップを埋めようと努力しています。
- ・台風等自然災害時の登校については、各家庭の判断に委ねることにしています。子ども一人一人、住んでいる場所や通学路、家庭の状況も違いますので、一概に全員登校してくださいというわけにはいきません。教職員は可能な限り出勤しておりますので、家庭の判断で登校してきた児童については、責任を持ってお預かりします。また、家庭の判断で登校しなかった場合も、欠席扱いにしませんのでご安心ください。万一学校周辺の状況で、登校が難しいと判断した場合は、休校とし、学校から連絡いたします。
- ・修学旅行の写真のネット販売についてですが、業者の方をお願いしているものなので、学校で決めることはできません。学校に掲示してほしいという意見があることを、業者の方に話しておきます。
- ・保護者アンケートの No.15「特別に支援を要する児童等、個々の児童のニーズに応じた教育的支援を行っている。」という項目に関する質問がありました。これは身体的な障害だけではなく、例えば一斉指導では指示がよく理解できないなど、困っていることがあるすべての児童を対象にしています。
- ・学力低下を危惧する意見がありましたが、本校の児童の学力は、県平均と比較して劣っているということはありません。学力向上については、学校だけでは難しいところがありますので、今後も、ご家庭と協力して進めていきたいと思っています。

今回のアンケートでは、温かな意見をたくさんいただき、ありがとうございました。なかには厳しい意見もありましたが、これらは布佐南小学校をよりよい学校にするための建設的な意見であるにとらえ、今後の指導や学校体制づくりに生かしていきたいと思えます。

今後とも「笑顔と活気あふれる南小一少数精鋭一」を目指して、楽しく充実した学校生活を子ども達が送れるよう、協力していきたいと考えています。